

RIEGL LMS-Q1560



高いパフォーマンスとフルインテグレートされた長距離航空レーザーシステム RIEGL LMS-Q1560 は多様な航空測量用途に向けた最先端ツールです。

2 チャンネルのスカナーは、強力なレーザー光源、Multiple-Time-Around 処理 (MTA)、エコーデジタル処理、そして波形分析を採用しています。

この組合せによって様々な高度での計測を可能にします。複雑な都市環境はもちろん、超広範囲の航空測量に最適なシステムです。



Dual LiDAR Channel Airborne Laser Scanning System

代表的な用途

- 超広範囲、高高度でのマッピング
- 複雑な都市設備のマッピング
- シティモデリング
- 氷河や積雪地帯のマッピング
- 湖岸や河岸のマッピング
- 農地、森林測量
- 路線計測

Web www.riegl-japan.co.jp

YouTube www.youtube.com/riegllms



RIEGL LMS-Q1560 技術データ



最大作動飛行高度 AGL



パルス繰返しレート
PRR (peak)



波形データ出力



全波形処理



複数ターゲット測定可能

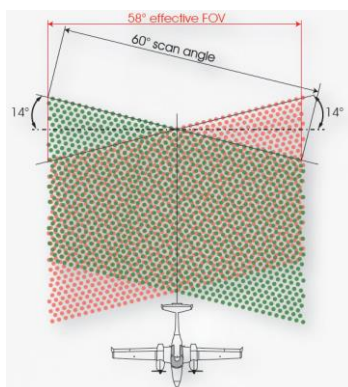
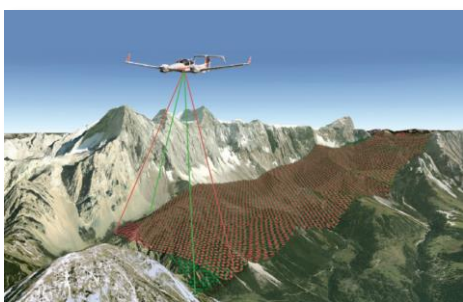


本質的にアイセーフではない

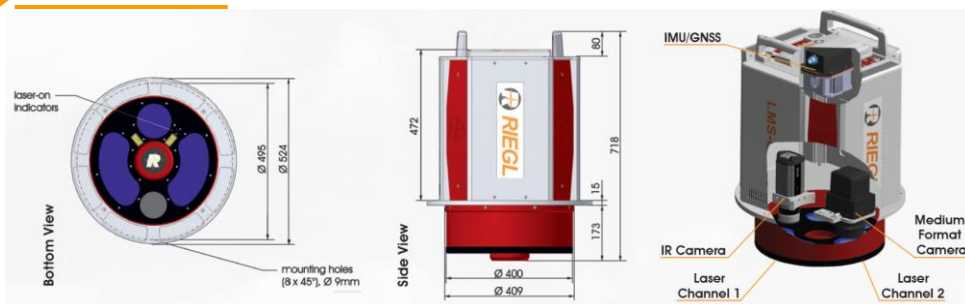
アイセーフクラス	レーザークラス 3B*
最大測定距離 ターゲット反射率 60%	5,800m
最大測定距離 ターゲット反射率 20%	4,100m
最短距離	50m
精度	20mm
有効測定レート	532,000 測定/秒まで
視野角 / スキャン角	58° / 60°
最大作動飛行高度 AGL	4,700m / 15,500ft

*IEC60825-1:2007 に準拠したレーザークラス 3B 製品

RIEGL LMS-Q1560 スキャンパターン



寸法図



主な特徴

- 800kHz までの高いレーザーパルス繰返しレート
- 革新的な前方/後方視性能で構造物の側面も計測
- 全波形データをデジタル化するエレクトロニクス
- 無類の地上での点間隔
- multi-megapixel aerial medium format camera をインテグレート
- 二次的使用のカメラ (例: 赤外線カメラ) をインテグレート
- Multiple-Time-Around 処理による距離の曖昧さの自動処理
- RIEGL データレコーダーへのファイバーカップル高速データインターフェース
- 簡単な飛行計画と安全性の上昇
- INS と GNSS レシーバーをインテグレート

RIEGL LMS-Q1560 取付け例



固定翼機 DIAMOND DA42 MPP のノーズパッドへの取付け



固定翼機 TECNAM MMA の固定されたプラットフォーム GSM-3000 への取付け



固定翼機 A-VIATOR AP68PT-600 の固定されたプラットフォーム GSM-3000 への取付け



東京中野区弥生町 5-11-29 フジビル 2F
TEL:03-3382-7340
お問合せ:sales@riegl-japan.co.jp